

# 平成26年度第1回島根県生徒指導審議会次第

平成26年6月16日(月)

14:15～16:00

分庁舎 教育委員会室

1. 開会
2. 教育長挨拶
3. 委員等自己紹介
4. 会長及び副会長選任
5. 事務局説明

島根県生徒指導審議会について

6. 議事

【議題1】生徒指導の状況について

【議題2】いじめへの対応について

7. 意見交換

8. 閉会

## 島根県生徒指導審議会委員

(任期: H26. 6. 1~H28. 3. 31(肥後氏はH27. 3. 31まで))

| 氏 名   | 職 業 等       | 備 考 |
|-------|-------------|-----|
| 肥後 功一 | 島根大学理事・副学長  |     |
| 丸山 創  | 島根丸山法律事務所   |     |
| 竹下 久由 | 安来第一病院名誉院長  |     |
| 土江 正司 | 島根県臨床心理士会会長 |     |
| 安田 朝行 | 島根県人権擁護委員   |     |
| 繁浪 啓子 | 元小学校長       |     |
| 烏田 政己 | 元中学校長       |     |
| 尾庭 昌喜 | 元高等学校長      |     |

(敬称略)

### 教育委員会事務局

| 氏 名   | 所 属 等           | 備 考 |
|-------|-----------------|-----|
| 藤原 孝行 | 教育長             |     |
| 吉城 聖顕 | 教育監             |     |
| 矢野 英明 | 参事(教育指導)        |     |
| 春日 仁史 | 教育センター所長        |     |
| 原田 雅史 | 特別支援教育課長        |     |
| 堀江 隆典 | 保健体育課長          |     |
| 荒木 正秀 | 社会教育課長          |     |
| 恩田 克幸 | 人権同和教育課長        |     |
| 吉崎 朗  | 教育指導課子ども安全支援室室長 |     |
| 長田 茂男 | " " 調整監         |     |
| 秋月 弘司 | " " 企画幹         |     |
| 山根 登  | " " 指導主事        |     |
| 深田 新  | " " 指導主事        |     |
| 小川 宏幸 | " " 指導主事        |     |
| 野田 寛志 | " " 指導主事        |     |

# 資 料

## 島根県生徒指導審議会の設置について

### 1 設置の必要性及び根拠

いじめの防止等のための対策等生徒指導上の諸問題に関する調査審議を行う組織として島根県生徒指導審議会を設置するため、2月定例県議会において、島根県附属機関設置条例の一部を改正する条例が可決。

#### 【島根県附属機関設置条例の一部を改正する条例】

島根県附属機関設置条例（昭和43年島根県条例第15号）の一部を次のように改正する。

別表教育委員会の部に次のように加える。

| 附属機関       | 担 任 事 務                                 |
|------------|---|
| 島根県生徒指導審議会 | 教育委員会の諮問に応じ、生徒指導上の諸問題に関し必要な事項を調査審議すること。 |

#### 附 則

この条例は、公布の日（平成26年3月18日）から施行。

### 2 島根県生徒指導審議会規則

島根県附属機関設置条例の一部改正に伴い、島根県生徒指導審議会の組織、運営等について規則を定める。

（内 容） 別添「島根県生徒指導審議会規則」のとおり

（施行日） 平成26年3月18日

## 島根県生徒指導審議会規則

### (趣旨)

第1条 島根県生徒指導審議会（以下「審議会」という。）の組織、運営等に関しては、島根県附属機関設置条例（昭和43年島根県条例第15号）に定めるもののほか、この規則の定めるところによる。

### (組織)

第2条 審議会は、委員10人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が任命する。

- (1) 学識経験のある者
- (2) 弁護士、医師その他の関係する資格を有する者
- (3) 前2号に掲げる者を除くほか、教育委員会が必要と認める者

### (任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

### (会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長各1人を置き、委員のうちから互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

### (会議)

第5条 審議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、これを開くことはできない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

### (専門委員)

第6条 審議会に、専門の事項を調査させるため必要があるときは、専門委員を置くことができる。

2 専門委員は、当該専門の事項の調査に適した者について、教育委員会が任命する。

3 専門委員は、当該専門の事項に関する調査が終了したときは、解任されるものとする。

第7条 会長は、必要があると認めるときは、委員又は専門委員に、質問票の使用その他適切な方法により調査審議に必要な情報を収集させることができる。

2 前項の情報は、審議会で報告し、調査審議の資料とする。

### (関係者の出席等)

第8条 会長は、必要があると認めるときは、審議会に調査審議する事項に関係のある者を審議会に出席させて意見を述べさせ、又は資料の提出を求めることができる。

### (秘密の保持)

第9条 委員及び専門委員は、審議会に調査審議する事項のうち審議会において秘密事項とされた

もの又は職務上知ることのできた秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(庶務)

第10条 審議会の庶務は、島根県教育庁において処理する。

(雑則)

第11条 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は会長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日以後最初に開催される会議は、第5条第1項の規定にかかわらず、教育委員会が招集するものとする。

【島根県生徒指導審議会委員】

| 分 野            | 所属・職        | 氏 名     |
|----------------|-------------|---------|
| 有識者            | 島根大学 理事・副学長 | 肥後 功一 氏 |
| 弁護士            | 島根丸山法律事務所   | 丸山 創 氏  |
| 精神科医           | 安来第一病院名誉院長  | 竹下 久由 氏 |
| 臨床心理士          | 島根県臨床心理士会会長 | 土江 正司 氏 |
| その他必要と<br>認める者 | 島根県人権擁護委員   | 安田 朝行 氏 |
|                | 元小学校長       | 繁浪 啓子 氏 |
|                | 元中学校長       | 烏田 政己 氏 |
|                | 元高等学校長      | 尾庭 昌喜 氏 |

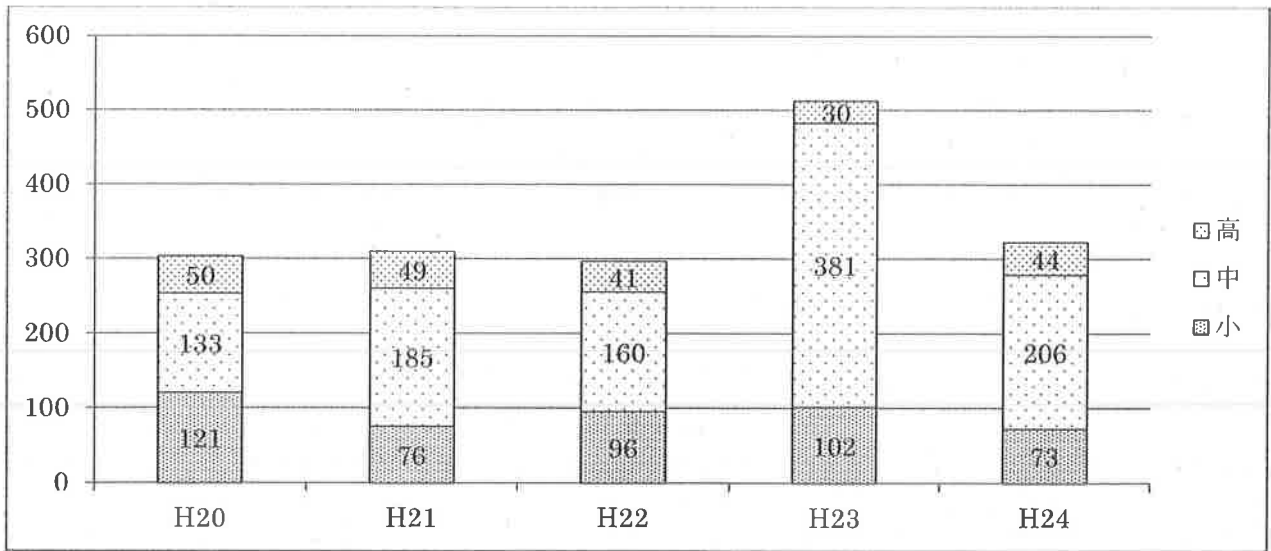
任 期 平成26年6月1日から平成28年3月31日まで  
(肥後氏は平成27年3月31日まで)



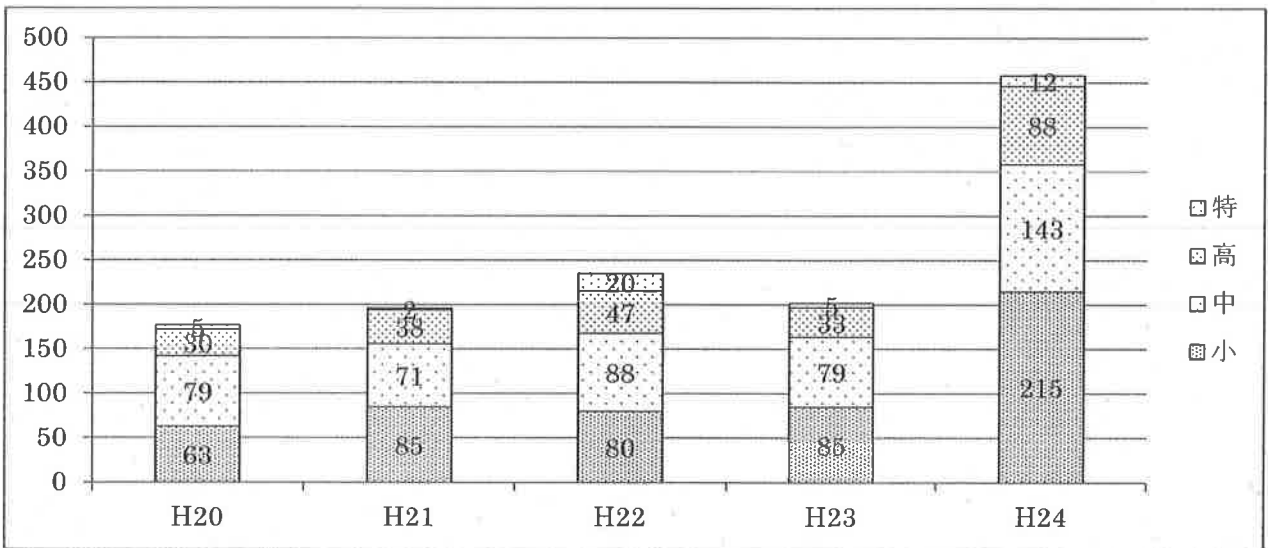


# 児童生徒の生徒指導上の課題

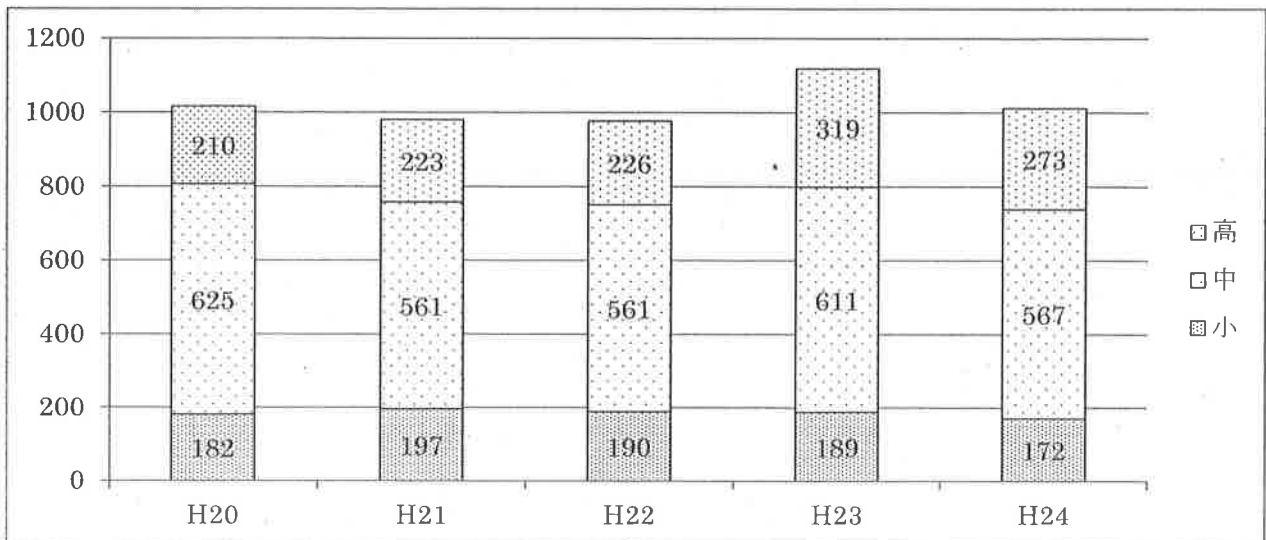
## 暴力行為の発生件数 (公立の小・中・高等学校)



## いじめの認知件数 (公立の小・中・高等学校及び特別支援学校)



## 不登校児童生徒 (公立の小・中・高等学校)



## 平成24年度 生徒指導上の諸問題の現状について

### I 暴力行為の発生件数

【概要】 県全体 340件（公立 323件 国私立 17件）

| 発生件数<br>年度 | 公立小学校<br>発生件数<br>(1000人あたり) | 公立中学校<br>発生件数<br>(1000人あたり) | 公立高等学校<br>発生件数<br>(1000人あたり) | 公立合計<br>(1000人あたり) | 国私立学校<br>合計<br>(1000人あたり) | 県(国公立)<br>合計<br>(1000人あたり) | 全国(国公立)<br>1000人あたり<br>の発生件数 |
|------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------|--------------------|---------------------------|----------------------------|------------------------------|
| H20        | 121(3.1)                    | 133(6.5)                    | 50(3.0)                      | 304(4.0)           | 21(4.0)                   | 325(4.0)                   | 4.2                          |
| H21        | 76(2.0)                     | 185(9.2)                    | 49(3.0)                      | 310(4.1)           | 16(3.2)                   | 326(4.1)                   | 4.3                          |
| H22        | 96(2.5)                     | 160(8.2)                    | 41(2.5)                      | 297(4.0)           | 16(3.2)                   | 313(4.0)                   | 4.3                          |
| H23        | 102(2.7)                    | 381(19.8)                   | 30(1.9)                      | 513(7.1)           | 19(3.7)                   | 532(6.8)                   | 4.0                          |
| H24        | 73(2.0)                     | 206(10.9)                   | 44(2.8)                      | 323(4.5)           | 17(3.3)                   | 340(4.5)                   | 4.1                          |

#### ◎暴力行為に対する今後の対応

##### (1) 未然防止対策の推進

- ・ 言語活動の充実と対人関係づくり能力の育成
- ・ 児童生徒の学級満足度等を把握するアンケート調査等を活用した親和的な学級づくりを一層進め、児童生徒の所属感や自己肯定感を高める取組
- ・ 発達障がいへの正しい理解と適切な対応の推進
- ・ 子どもの変化を逃さない感性の強化と適切な支援体制

##### (2) 教育相談体制の充実、生徒指導体制の見直し、チーム等の組織対応の確立

##### (3) 幼稚園等と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校の連携の強化

##### (4) 学校と関係諸機関との一層の連携強化

### II いじめの認知件数

【概要】 県全体 473件（公立 458件 国私立 15件）

#### <公立学校>

| 認知件数<br>年度 | 小学校<br>認知件数<br>(1000人あたり) | 中学校<br>認知件数<br>(1000人あたり) | 高等学校<br>認知件数<br>(1000人あたり) | 特別支援学校<br>認知件数<br>(1000人あたり) | 合計<br>(1000人あたり) | 国公立合計<br>(1000人あたり) |         |
|------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|------------------------------|------------------|---------------------|---------|
|            |                           |                           |                            |                              |                  | 県(国公立)              | 全国(国公立) |
| H20        | 63(1.6)                   | 79(3.9)                   | 30(1.8)                    | 5(6.6)                       | 177(2.3)         | 186(2.3)            | (6.0)   |
| H21        | 85(2.2)                   | 71(3.5)                   | 38(2.3)                    | 2(2.4)                       | 196(2.6)         | 206(2.5)            | (5.1)   |
| H22        | 80(2.1)                   | 88(4.5)                   | 47(2.9)                    | 20(22.8)                     | 235(3.2)         | 251(3.1)            | (5.5)   |
| H23        | 85(2.3)                   | 79(4.1)                   | 33(2.1)                    | 5(5.7)                       | 202(2.7)         | 212(3.7)            | (5.0)   |
| H24        | 215(5.9)                  | 143(7.6)                  | 88(5.7)                    | 12(13.1)                     | 458(6.4)         | 473(6.1)            | (14.3)  |

#### <国私立学校>

| 認知件数<br>年度 | 小学校<br>認知件数<br>(1000人あたり) | 中学校<br>認知件数<br>(1000人あたり) | 高等学校<br>認知件数<br>(1000人あたり) | 合計<br>(1000人あたり) |
|------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|------------------|
| H20        | 0(0)                      | 1(1.4)                    | 8(2.0)                     | 9(1.7)           |
| H21        | 1(2.3)                    | 1(1.4)                    | 8(2.0)                     | 10(2.0)          |
| H22        | 2(4.8)                    | 2(2.9)                    | 12(3.0)                    | 16(3.1)          |
| H23        | 0(0)                      | 3(4.2)                    | 7(1.7)                     | 10(1.9)          |
| H24        | 0(0)                      | 3(7.6)                    | 12(3.0)                    | 15(2.9)          |

◎いじめの問題に対する今後の対応

- (1) いじめ防止対策推進法に基づく取組の推進
- (2) 学校の取組の一層の充実
  - ・未然防止の取組の推進による魅力ある学校づくり(道徳教育、体験活動の充実等)
  - ・日常の観察、面接、調査(アンケート)からの早期発見・対応
  - ・児童生徒の学級満足度等を把握するアンケート調査等を活用した親和的な学級づくり
  - ・「いじめ問題対応の手引」(県版)等を活用した校内研修の実施
- (3) スクールカウンセラーや非常勤講師の配置等の事業の充実
- (4) いじめの未然防止や早期対応等の知識・技能の向上(生徒指導研修の充実)

Ⅲ 小・中学校の不登校児童生徒数

【概要】 県全体 751人 (公立 739人 国私立 12人)

<公立学校>

| 年度  | 校種 | 小学校                  | 中学校                  | 合計         |
|-----|----|----------------------|----------------------|------------|
|     |    | 不登校児童数<br>(1000人あたり) | 不登校生徒数<br>(1000人あたり) | (1000人あたり) |
| H20 |    | 182(4.6)             | 625(30.5)            | 807(13.5)  |
| H21 |    | 197(5.1)             | 561(28.0)            | 758(12.9)  |
| H22 |    | 190(5.0)             | 561(28.7)            | 751(13.1)  |
| H23 |    | 189(5.0)             | 611(31.8)            | 800(14.1)  |
| H24 |    | 172(4.7)             | 567(30.1)            | 739(13.3)  |

| 県(国公立)                 | 全国(国公立)               |
|------------------------|-----------------------|
| 不登校児童生徒数<br>(1000人あたり) | 1000人あたりの不<br>登校児童生徒数 |
| 820(13.5)              | 11.8                  |
| 768(12.9)              | 11.5                  |
| 762(13.0)              | 11.3                  |
| 807(14.0)              | 11.2                  |
| 751(13.3)              | 10.9                  |

<国私立学校>

| 年度  | 校種 | 小学校                  | 中学校                  | 合計         |
|-----|----|----------------------|----------------------|------------|
|     |    | 不登校児童数<br>(1000人あたり) | 不登校生徒数<br>(1000人あたり) | (1000人あたり) |
| H20 |    | 0(0)                 | 13(17.7)             | 13(10.8)   |
| H21 |    | 0(0)                 | 10(13.9)             | 10(8.6)    |
| H22 |    | 0(0)                 | 11(15.7)             | 11(9.8)    |
| H23 |    | 0(0)                 | 7(9.7)               | 7(6.2)     |
| H24 |    | 1(2.7)               | 11(14.8)             | 12(10.7)   |

<参考> H24年度小中学校(公立)理由別長期欠席者数(学校基本調査より)

|     | 長期欠席者合計 |      | 病 気    |      | 経済的理由 |    | 不登校     |      | その他    |      |
|-----|---------|------|--------|------|-------|----|---------|------|--------|------|
|     | 人数      | 割合   | 人数     | 割合   | 人数    | 割合 | 人数      | 割合   | 人数     | 割合   |
| 島根県 | 930     | 1.68 | 100    | 0.18 | 0     | —  | 739     | 1.33 | 91     | 0.16 |
| 全 国 | 170,148 | 1.73 | 37,313 | 0.37 | 89    | —  | 109,212 | 1.11 | 23,534 | 0.24 |

◎小・中学校の不登校児童生徒への対応

- (1) 教育相談体制の充実(スクールカウンセラー活用事業、スクールソーシャルワーカー活用事業、子どもと親の相談員配置等)
- (2) 小学校不登校等対応体制の充実
- (3) 居場所づくりへの支援(教育支援センター等運営事業)
- (4) 非常勤講師による支援体制の充実(クラスサポートティーチャーなどの配置)
- (5) 児童生徒の学級満足度等を把握するアンケート調査等を活用した親和的な学級づくり
- (6) 教職員の資質の向上(生徒指導研修の充実)
- (7) 派遣指導主事の市町教育委員会への配置

#### IV 高等学校長期欠席者の状況

【概要】 県全体 337人 (公立 273人 私立 64人)

| 課程別<br>生徒数<br>年度 | 全日制<br>不登校生徒数<br>(1000人あたり) | 定時制<br>不登校生徒数<br>(1000人あたり) | 公立合計<br>(1000人あたり) | 私立合計<br>(1000人あたり) | 県(国公立)<br>不登校生徒数<br>(1000人あたり) | 全国(国公立)<br>1000人あたりの<br>不登校生徒数 |
|------------------|-----------------------------|-----------------------------|--------------------|--------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| H20              | 176(10.7)                   | 34(82.3)                    | 210(12.4)          | 133(33.3)          | 343(16.4)                      | 15.8                           |
| H21              | 184(11.4)                   | 39(102.4)                   | 223(13.5)          | 136(34.6)          | 359(17.5)                      | 15.5                           |
| H22              | 195(12.3)                   | 31(75.2)                    | 226(13.9)          | 136(34.3)          | 362(17.9)                      | 16.6                           |
| H23              | 198(12.7)                   | 121(288.8)                  | 319(20.0)          | 112(27.8)          | 413(21.5)                      | 16.8                           |
| H24              | 164(10.8)                   | 109(275.9)                  | 273(17.6)          | 64(15.9)           | 337(17.2)                      | 17.2                           |

##### ◎高等学校不登校生徒への対応

- (1) 中高連携による早期の情報収集
- (2) 教育相談体制の充実(スクールカウンセラー活用事業、スクールソーシャルワーカー活用事業、教育相談員配置等)
- (3) スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの活用
- (4) 学校訪問による生徒指導の充実
- (5) 教職員の資質の向上(生徒指導研修の充実)

#### V 高等学校中途退学者の状況

【概要】 県全体 229人 (公立 130人 私立 99人)

| 課程別<br>生徒数<br>年度 | 全日制<br>中途退学者数<br>(中途退学率) | 定時制<br>中途退学者数<br>(中途退学率) | 公立合計<br>(中途退学率) | 私立合計<br>(中途退学率) | 県(国公立)<br>中途退学者数<br>(中途退学率) | 全国(国公立)<br>中途退学率 |
|------------------|--------------------------|--------------------------|-----------------|-----------------|-----------------------------|------------------|
| H20              | 116(0.7)                 | 42(10.2)                 | 158(0.9)        | 159(4.0)        | 317(1.5)                    | 2.0              |
| H21              | 75(0.5)                  | 32(8.4)                  | 107(0.7)        | 122(3.1)        | 229(1.1)                    | 1.7              |
| H22              | 93(0.6)                  | 43(10.4)                 | 136(0.8)        | 97(2.4)         | 233(1.2)                    | 1.6              |
| H23              | 101(0.6)                 | 47(11.1)                 | 148(0.9)        | 134(3.3)        | 282(1.3)                    | 1.6              |
| H24              | 84(0.6)                  | 46(11.6)                 | 130(0.8)        | 99(2.5)         | 229(1.2)                    | 1.5              |

##### ◎高等学校中途退学予防等への対応

- (1) 中高連携による早期の情報収集
- (2) 入学直後より「分かる授業」の工夫や「特別活動」の充実
- (3) 中途退学者への支援(連絡調整員の配置)

#### VI 教育相談の状況

【概要】 教育相談件数7,622件(前年度5,906件、前年度より1,716件の増)

| 相談件数<br>年度 | 県教育機関所管機関<br>相談件数 | 市町村教育委員会所管機関<br>相談件数 |
|------------|-------------------|----------------------|
| H20        | 1,462             | 5,719                |
| H21        | 1,492             | 5,000                |
| H22        | 1,302             | 5,247                |
| H23        | 1,197             | 4,709                |
| H24        | 1,544             | 6,078                |

平成24年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」について（詳細）

I 暴力行為の発生状況（公立の小・中・高等学校）

|               |                   |
|---------------|-------------------|
| 323件（前年度513件） | ※前年比190件減（37.0%減） |
|---------------|-------------------|

(1) 暴力行為を起こした児童生徒が在籍する学校数 ※（ ）内数値…前年度

学校内…79校(76) [小26(19)、中34(37)、高19(18)]  
 学校外…13校(12) [小0(0)、中8(7)、高5(3)]

(2) 形態別 ※（ ）内数値…前年度

- ①対教師暴力 55件(98) [小25(23)、中25(73)、高5(2)]  
 加害児童生徒数 38人(57) (小17(21)、中17(33)、高4(3))
- ②生徒間暴力 193件(225) [小31(65)、中130(145)、高32(15)]  
 加害児童生徒数 194人(149) (小29(25)、中121(103)、高44(21))
- ③対人暴力 6件(9) [小0(0)、中6(6)、高0(3)]  
 加害児童生徒数 8人(12) (小0(0)、中8(7)、高0(5))
- ④器物損壊 69件(181) [小17(14)、中45(157)、高7(10)]  
 加害児童生徒数 99人(114) (小34(23)、中58(81)、高7(10))

(3) 加害児童生徒の学年別内訳 ※（ ）女子で内数

| 小1  | 小2  | 小3  | 小4  | 小5  | 小6  | 中1  | 中2  | 中3  | 高1  | 高2  | 高3  | 合計   |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 7   | 2   | 21  | 12  | 11  | 27  | 64  | 72  | 68  | 21  | 23  | 11  | 339  |
| (1) | (0) | (2) | (2) | (0) | (3) | (5) | (4) | (6) | (0) | (2) | (1) | (26) |

(4) 高等学校等で退学、停学、訓告等の措置がとられた加害生徒数 ※（ ）内数値…前年

| 退学・転学        |      | 停学     | 謹慎     | 訓告   | 合計     |
|--------------|------|--------|--------|------|--------|
| (懲戒処分としての退学) | その他  |        |        |      |        |
| 0(0)         | 1(2) | 22(18) | 15(10) | 9(3) | 47(33) |

※ 小・中学校及び市町村教育委員会で出席停止の措置がとられた児童生徒 0人

(5) 加害児童生徒に対する警察等の措置別人数 ※（ ）内数値…前年度

| 警察補導 | 家庭裁判所 | 少年刑務所 | 少年院  | 保護観察 | 児童自立支援施設 | 児童相談所 | 合計     |
|------|-------|-------|------|------|----------|-------|--------|
| 3(5) | 3(7)  | 0(0)  | 0(3) | 0(6) | 0(3)     | 7(11) | 13(35) |

(6) 加害生徒に対する学校の対応(複数回答) ※( )内数値…前年度

|   | 指導した者        |            |              |                         |            | 連携した機関等            |                    |                  |                      |                  | 指導等の内容       |                |                       |            |                        |            |                        |          |
|---|--------------|------------|--------------|-------------------------|------------|--------------------|--------------------|------------------|----------------------|------------------|--------------|----------------|-----------------------|------------|------------------------|------------|------------------------|----------|
|   | 学級担任や他の教員が指導 | 養護教諭が指導    | 校長・教頭が指導     | スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリング | その他の者が指導   | 警察等の刑事司法機関等と連携した対応 | 児童相談所の福祉機関等と連携した対応 | 病院等の医療機関等と連携した対応 | その他の専門的な関係機関等と連携した対応 | 地域の人材や団体等と連携した対応 | 被害者等に対する謝罪指導 | 友人関係を改善するための指導 | ルールの徹底や規範意識を醸成するための指導 | 個別に学習支援    | 当該児童生徒が意欲を持って活動できる場を用意 | 教職員との関係改善  | 保護者の協力を求めて、家族関係等の改善・調整 | その他      |
| 小 | 64           | 20         | 61           | 18                      | 20         | 2                  | 6                  | 5                | 3                    | 0                | 63           | 34             | 51                    | 18         | 28                     | 24         | 37                     | 0        |
| 中 | 175          | 10         | 55           | 8                       | 9          | 9                  | 16                 | 11               | 14                   | 0                | 143          | 87             | 153                   | 14         | 24                     | 26         | 80                     | 0        |
| 高 | 55           | 5          | 52           | 3                       | 5          | 1                  | 0                  | 1                | 1                    | 1                | 50           | 34             | 48                    | 7          | 3                      | 2          | 37                     | 0        |
| 計 | 294<br>(255) | 35<br>(34) | 168<br>(121) | 29<br>(10)              | 34<br>(12) | 12<br>(29)         | 22<br>(28)         | 17<br>(11)       | 18<br>(10)           | 1<br>(6)         | 256<br>(208) | 155<br>(162)   | 252<br>(237)          | 39<br>(34) | 55<br>(58)             | 52<br>(49) | 154<br>(142)           | 0<br>(1) |

II いじめの発生状況(公立の小・中・高等学校及び特別支援学校)

458件(前年度202件) ※前年比256件増(126.7%増)

(1) いじめを認知した学校数 ※( )内数値…前年度

163校(106) [小88(50)、中50(43)、高23(11)、特2(2)]

(2) 警察に相談・通報した学校数・件数

学校数 6校 [小0、中2、高2、特2]

件数 6件 [小0、中2、高2、特2]

(3) いじめの現在の状況 ※( )内数値…前年度

|   | 解消しているもの | 一定の解消が図られたが、継続支援中 | 解消に向けて取組み中 | 他校への転学、退学等 | 合計       |
|---|----------|-------------------|------------|------------|----------|
| 小 | 188(60)  | 25(22)            | 2(3)       | 0(0)       | 215(85)  |
| 中 | 107(47)  | 31(27)            | 3(4)       | 2(1)       | 143(79)  |
| 高 | 71(23)   | 14(9)             | 0(1)       | 3(0)       | 88(33)   |
| 特 | 10(5)    | 2(0)              | 0(0)       | 0(0)       | 12(5)    |
| 計 | 376(135) | 72(58)            | 5(8)       | 5(5)       | 458(202) |

(4) いじめの認知件数の学年別内訳 ※( )内は女子内数

| 小1  | 小2  | 小3   | 小4   | 小5   | 小6   | 中1   | 中2   | 中3   | 高1   | 高2   | 高3   | 特   | 合計    |
|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-------|
| 12  | 13  | 47   | 33   | 57   | 53   | 58   | 63   | 22   | 40   | 28   | 20   | 12  | 458   |
| (6) | (8) | (12) | (17) | (22) | (30) | (29) | (32) | (13) | (18) | (16) | (13) | (1) | (217) |

(5) いじめの発見のきっかけ

|   | 学校の教職員等が発見 (164 件) |               |         |                 |                     | 学校の教職員以外からの情報により発見 (294 件) |                 |             |                 |            |                         |                | 合計  |
|---|--------------------|---------------|---------|-----------------|---------------------|----------------------------|-----------------|-------------|-----------------|------------|-------------------------|----------------|-----|
|   | 学級担任が発見            | 学級担任以外の教職員が発見 | 養護教諭が発見 | 対一対一等の外部の相談員が発見 | アンケート調査など学校の取組により発見 | 本人からの訴え                    | 当該児童生徒の保護者からの訴え | 他の児童生徒からの情報 | 他の児童生徒の保護者からの情報 | 地域の住民からの情報 | 学校以外の関係機関(相談機関を含む)からの連絡 | その他(匿名による投書など) |     |
| 小 | 42                 | 7             | 0       | 0               | 17                  | 46                         | 67              | 20          | 8               | 3          | 4                       | 1              | 215 |
| 中 | 20                 | 14            | 0       | 1               | 3                   | 47                         | 33              | 13          | 8               | 1          | 1                       | 2              | 143 |
| 高 | 1                  | 0             | 0       | 0               | 52                  | 22                         | 8               | 4           | 1               | 0          | 0                       | 0              | 88  |
| 特 | 5                  | 2             | 0       | 0               | 0                   | 4                          | 1               | 0           | 0               | 0          | 0                       | 0              | 12  |
| 計 | 68                 | 23            | 0       | 1               | 72                  | 119                        | 109             | 37          | 17              | 4          | 5                       | 3              | 458 |

(6) いじめられた児童生徒の相談の状況(複数回答)

|   | 学級担任に相談 | 学級担任以外の教職員に相談 | 養護教諭に相談 | スクールカウンセラー等の相談員に相談 | 学校以外の相談機関に相談 | 保護者や家族等に相談 | 友人に相談 | その他(地域の人など) | 誰にも相談していない | 合計  |
|---|---------|---------------|---------|--------------------|--------------|------------|-------|-------------|------------|-----|
| 小 | 164     | 37            | 28      | 9                  | 6            | 103        | 7     | 3           | 6          | 363 |
| 中 | 94      | 46            | 27      | 16                 | 13           | 57         | 10    | 0           | 11         | 274 |
| 高 | 53      | 23            | 11      | 10                 | 4            | 37         | 21    | 1           | 8          | 168 |
| 特 | 5       | 0             | 0       | 0                  | 0            | 2          | 0     | 1           | 4          | 12  |
| 計 | 316     | 106           | 66      | 35                 | 23           | 199        | 38    | 5           | 29         | 817 |

(7) いじめの態様(複数回答)

|   | 冷やかしの、からかい、悪口、脅し文句、いやなことを言われる | 仲間はずれ、集団による無視をされる | 軽くぶつかられる、遊ぶふりをして叩かれたり蹴られたりする | ひどくぶつかられる、叩かれたり蹴られたりする | 金品をたかられる | 金品を隠される、盗まれる、壊される、捨てられる | いやなこと、恥ずかしいこと、危険なことをされたりさせられたりする | パソコンや携帯電話で、誹謗中傷やいやなことをされる | その他 | 合計  |
|---|-------------------------------|-------------------|------------------------------|------------------------|----------|-------------------------|----------------------------------|---------------------------|-----|-----|
| 小 | 141                           | 49                | 44                           | 5                      | 0        | 8                       | 26                               | 5                         | 17  | 295 |
| 中 | 94                            | 33                | 27                           | 7                      | 5        | 20                      | 12                               | 13                        | 5   | 216 |
| 高 | 68                            | 20                | 14                           | 7                      | 6        | 5                       | 8                                | 22                        | 2   | 152 |
| 特 | 8                             | 0                 | 3                            | 0                      | 0        | 1                       | 4                                | 1                         | 2   | 19  |
| 計 | 311                           | 102               | 88                           | 19                     | 11       | 34                      | 50                               | 41                        | 26  | 682 |

(8) いじめの対応状況

① いじめる児童生徒への対応(複数回答)

|   | 学級担任や他の教職員が状況を聞く | 養護教諭の状況を聞く | スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞く | スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行う | 学級担任や他の教職員が指導 | 養護教諭が指導 | 校長、教頭が指導 | 別室指導 | グループ替えや席替え、学級替え等 | 退学・転学<br>懲戒処分としての退学 | その他 | 停学 | 出席停止 | 自宅学習・自宅謹慎 | 訓告 | 保護者への報告 | いじめられた児童生徒やその保護者に対する謝罪の指導 | 関係機関等との連携 | その他 | 合計   |
|---|------------------|------------|-----------------------|----------------------------|---------------|---------|----------|------|------------------|---------------------|-----|----|------|-----------|----|---------|---------------------------|-----------|-----|------|
| 小 | 198              | 34         | 4                     | 7                          | 184           | 17      | 89       | 52   | 48               | —                   | 0   | —  | 0    | —         | 0  | 132     | 141                       | 12        | 1   | 919  |
| 中 | 121              | 13         | 3                     | 7                          | 127           | 15      | 36       | 19   | 5                | 0                   | 0   | —  | 0    | —         | 3  | 118     | 93                        | 11        | 0   | 571  |
| 高 | 41               | 4          | 2                     | 2                          | 34            | 3       | 17       | 4    | 0                | 0                   | 1   | 12 | —    | 1         | 4  | 12      | 13                        | 2         | 19  | 171  |
| 特 | 10               | 0          | 0                     | 2                          | 11            | 0       | 0        | 2    | 2                | 0                   | 0   | 1  | —    | 1         | 1  | 8       | 2                         | 2         | 2   | 44   |
| 計 | 370              | 51         | 9                     | 18                         | 356           | 35      | 142      | 77   | 55               | 0                   | 1   | 13 | 0    | 2         | 8  | 270     | 249                       | 27        | 22  | 1705 |

② いじめられた児童生徒への対応(複数回答)

|   | 学級担任や他の教職員が状況を聞く | 養護教諭が状況を聞く | スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞く | 学級担任や他の教職員が継続的に面談しケアを行う | 養護教諭が継続的に面談しケアを行う | スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行う | 別室を提供、常時教職員が付くなどして心身の安全を確保 | 緊急避難としての欠席 | 他の児童生徒に対し助力・支援を個別に依頼 | 学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施 | グループ替えや席替え、学級替え等 | 当該いじめについて教育委員会と連携して対応 | 児童相談所等関係機関と連携した対応 | その他 | 合計   |
|---|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-------------------|----------------------------|----------------------------|------------|----------------------|---------------------|------------------|-----------------------|-------------------|-----|------|
| 小 | 210              | 47         | 12                    | 162                     | 30                | 9                          | 18                         | 9          | 62                   | 88                  | 45               | 34                    | 3                 | 3   | 732  |
| 中 | 136              | 44         | 18                    | 86                      | 24                | 19                         | 23                         | 5          | 28                   | 47                  | 10               | 17                    | 3                 | 4   | 464  |
| 高 | 69               | 16         | 6                     | 47                      | 8                 | 7                          | 5                          | 4          | 11                   | 14                  | 1                | 3                     | 0                 | 11  | 202  |
| 特 | 11               | 0          | 1                     | 4                       | 1                 | 1                          | 1                          | 1          | 0                    | 1                   | 4                | 2                     | 1                 | 1   | 29   |
| 計 | 426              | 107        | 37                    | 299                     | 63                | 36                         | 47                         | 19         | 101                  | 150                 | 60               | 56                    | 7                 | 19  | 1427 |

Ⅲ 不登校の状況 (公立の小・中学校)

739人 (前年度800人) ※前年比61人減(7.6%減)  
(小172人(前年度189人)、中567人(前年度661人))

① 不登校児童生徒が在籍する学校数(336校(小229、中107校)のうち)……161校 [小81校、中80校]

② 不登校児童生徒の学年別内訳 ※()数字は平成23年度数値

| 小1  | 小2   | 小3   | 小4   | 小5   | 小6   | 中1    | 中2    | 中3    | 合計    |
|-----|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|
| 7   | 8    | 16   | 30   | 49   | 62   | 132   | 214   | 221   | 739   |
| (3) | (11) | (23) | (32) | (62) | (58) | (157) | (226) | (228) | (800) |

③ 不登校となったきっかけと考えられる状況(複数回答)

| 区分      |                  | 小   | 中   | 計   |
|---------|------------------|-----|-----|-----|
| 学校に係る状況 | いじめ              | 1   | 15  | 16  |
|         | いじめを除く友人関係をめぐる問題 | 24  | 131 | 155 |
|         | 教職員との関係をめぐる問題    | 5   | 4   | 9   |
|         | 学業の不振            | 13  | 42  | 55  |
|         | 進路にかかる不安         | 2   | 11  | 13  |
|         | クラブ活動、部活動等への不適応  | 0   | 27  | 27  |
|         | 学校のきまり等をめぐる問題    | 0   | 1   | 1   |
|         | 入学、転編入学、進級時の不適応  | 3   | 11  | 14  |
| 家庭に係る状況 | 家庭の生活環境の急激な変化    | 10  | 24  | 3   |
|         | 親子関係をめぐる問題       | 23  | 39  | 6   |
|         | 家庭内の不和           | 9   | 28  | 3   |
| 本人に係る状況 | 病気による欠席          | 8   | 30  | 38  |
|         | あそび・非行           | 1   | 26  | 27  |
|         | 無気力              | 31  | 116 | 147 |
|         | 不安など情緒的混乱        | 52  | 143 | 195 |
|         | 意図的な拒否           | 9   | 21  | 30  |
|         | その他本人に関わる問題      | 6   | 27  | 33  |
| その他     | 8                | 2   | 10  |     |
| 不明      | 5                | 3   | 8   |     |
| 計       | 210              | 701 | 911 |     |



④ 不登校児童生徒への指導結果状況(不登校児童生徒739人のうち)

○指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒……221人〔小 57人、中 164人〕

○継続した登校には至らないが好ましい変化がみられるようになった児童生徒

…… 129人〔小 32人、中 97人〕

<参考> 小中学校(公立)理由別長期欠席者数(学校基本調査より)

|     | 長期欠席者合計 |      | 病 気    |      | 経済的理由 |    | 不登校     |      | その他    |      |
|-----|---------|------|--------|------|-------|----|---------|------|--------|------|
|     | 人数      | 割合   | 人数     | 割合   | 人数    | 割合 | 人数      | 割合   | 人数     | 割合   |
| 島根県 | 930     | 1.68 | 100    | 0.18 | 0     | —  | 739     | 1.33 | 91     | 0.16 |
| 全 国 | 170,148 | 1.73 | 37,313 | 0.37 | 89    | —  | 109,212 | 1.11 | 23,534 | 0.24 |

IV 高等学校長期欠席者(公立高等学校における不登校生徒数)の状況

273人(全日制164人、定時制109人)

(前年度 319人) ※前年比46人減(16.8%減)

① 理由別長期欠席者数 (全日制及び定時制高等学校)

| 在籍者数   | 理由別長期欠席者数 |          |            |          |            |
|--------|-----------|----------|------------|----------|------------|
|        | 病気        | 経済的理由    | 不登校        | その他      | 計          |
| 15,522 | 19(0.12%) | 1(0.00%) | 273(1.76%) | 8(0.05%) | 301(1.94%) |

② 不登校となったきっかけと考えられる状況(複数回答)

| 区 分         |                  |     |
|-------------|------------------|-----|
| 学校に係<br>る状況 | いじめ              | 4   |
|             | いじめを除く友人関係をめぐる問題 | 20  |
|             | 教職員との関係をめぐる問題    | 3   |
|             | 学業の不振            | 20  |
|             | 進路にかかる不安         | 12  |
|             | クラブ活動、部活動等への不適應  | 5   |
|             | 学校のきまり等をめぐる問題    | 3   |
|             | 入学、転編入学、進級時の不適應  | 13  |
| 家庭に係<br>る状況 | 家庭の生活環境の急激な変化    | 9   |
|             | 親子関係をめぐる問題       | 13  |
|             | 家庭内の不和           | 7   |
| 本人に係<br>る状況 | 病気による欠席          | 25  |
|             | あそび・非行           | 19  |
|             | 無気力              | 44  |
|             | 不安など情緒的混乱        | 86  |
|             | 意図的な拒否           | 15  |
|             | その他本人に関わる問題      | 6   |
| その他         |                  | 2   |
| 不 明         |                  | 3   |
| 計           |                  | 309 |

③ 不登校生徒のうち中途退学・

原級留置になった生徒数

○中途退学 66人(24.2%)

(全日制26、定時制40)

○原級留置 49人(17.9%)

(全日制40、定時制9)

V 高等学校中途退学者(公立高等学校中途退学者)の状況

130人(全日制 84人、定時制 46人)  
(前年度148人) ※前年比18人減(12.2%減)

① 退学者数 ※( )内の数値は定時制内数

|     | 学業不振         | 学校生活・学業<br>不適応  | 進路変更           | 病気・けが・<br>死亡等 | 経済的理由     | 家庭の事情        | 問題行動等           | その他       | 合 計          |
|-----|--------------|-----------------|----------------|---------------|-----------|--------------|-----------------|-----------|--------------|
| 1年生 | 2            | 14              | 19(1)          | 1             | 0         | 1            | 1               | 0         | 38(1) 29.2%  |
| 2年生 | 1            | 8               | 16             | 0             | 0         | 1            | 3(2)            | 0         | 29(2) 22.3%  |
| 3年生 | 0            | 6               | 3              | 0             | 0         | 1(1)         | 2               | 0         | 12(1) 9.2%   |
| 4年生 | 2(2)         | 0               | 2(2)           | 0             | 0         | 1(1)         | 0               | 0         | 5(5) 3.8%    |
| 単位制 | 0            | 25(21)          | 10(5)          | 1(1)          | 0         | 1(1)         | 9(9)            | 0         | 46(37) 35.4% |
| 合 計 | 5(2)<br>3.8% | 53(21)<br>40.8% | 50(8)<br>38.5% | 2(1)<br>1.5%  | 0<br>0.0% | 5(3)<br>3.8% | 15(11)<br>11.5% | 0<br>0.0% | 130(46)      |

② 懲戒による退学者数(全退学生徒130人のうち)……1人

③ 原級留置者数 ※( )内の数値は定時制内数

1年生…33人(3) 48.5%    2年生…27人(5) 39.7%    3年生…5人(1) 7.4%  
4年生…1人(1) 1.5%    単位制…2人(2) 2.9%    合 計…68人(12)

VI 児童生徒の自殺者数(公立の小・中・高等学校が掌握できたもの)

0人(前年度0人) ※前年比±0人(増減なし)

VII 出席停止の措置の状況

0人(前年度0人) ※前年比±0人(増減なし)

VIII 教育相談の状況

20箇所(前年度14箇所)

(1) 県設置の教育センターにおける相談形態別相談件数 ※( )内数値…前年度

| 来所相談     | 電話相談       | 訪問相談 | 巡回相談  | 計            |
|----------|------------|------|-------|--------------|
| 511(503) | 1,011(686) | 0(0) | 22(8) | 1,544(1,197) |

(2) 教育センターにおける小学生、中学生及び高校生に関する相談件数 ※( )内数値…前年度

| 区 分           |               | 小学生      | 中学生      | 高校生      | その他     | 計            |        |
|---------------|---------------|----------|----------|----------|---------|--------------|--------|
| 教育相談件数        | 来所相談          | 217(227) | 147(139) | 121(124) | 26(13)  | 511(503)     |        |
|               | 電話相談          | 223(166) | 424(341) | 186(126) | 178(53) | 1,011(686)   |        |
|               | 巡回相談          | 3(4)     | 9(2)     | 7(2)     | 3(0)    | 22(8)        |        |
|               | 計             | 443(397) | 580(482) | 314(252) | 207(66) | 1,544(1,197) |        |
| 内<br>数        | いじめに<br>関する相談 | 来所相談     | 0(0)     | 1(2)     | 1(0)    | 0(0)         | 2(2)   |
|               |               | 電話相談     | 21(2)    | 48(50)   | 8(3)    | 6(0)         | 83(55) |
|               |               | 巡回相談     | 0(0)     | 0(0)     | 0(0)    | 0(0)         | 0(0)   |
| 不登校に<br>関する相談 | 来所相談          | 39(39)   | 78(56)   | 64(70)   | 3(1)    | 184(166)     |        |
|               | 電話相談          | 66(73)   | 76(93)   | 33(68)   | 0(0)    | 175(234)     |        |
|               | 巡回相談          | 1(0)     | 6(0)     | 0(0)     | 0(0)    | 7(0)         |        |

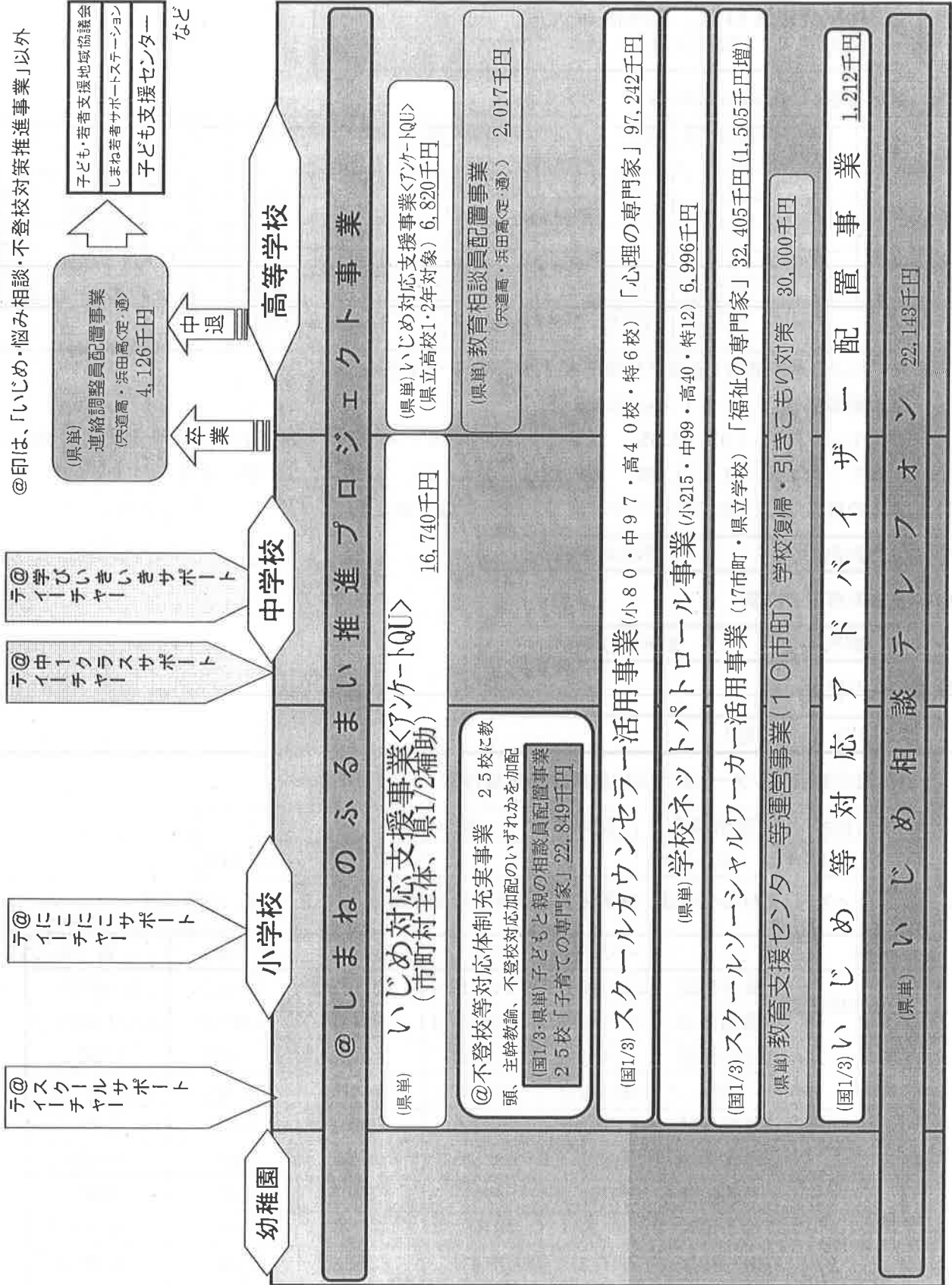
(3) 市町村教育委員会が所管する機関の相談状況 (件数)

| 相談機関数 | 来所相談  | 電話相談  | 訪問相談 | 巡回相談 | 計     |
|-------|-------|-------|------|------|-------|
| 18箇所  | 3,715 | 1,201 | 853  | 309  | 6,078 |

教育指導課 子ども安全支援室

平成26年度 いじめ・悩み相談・不登校対策事業

@印は、「いじめ・悩み相談・不登校対策推進事業」以外



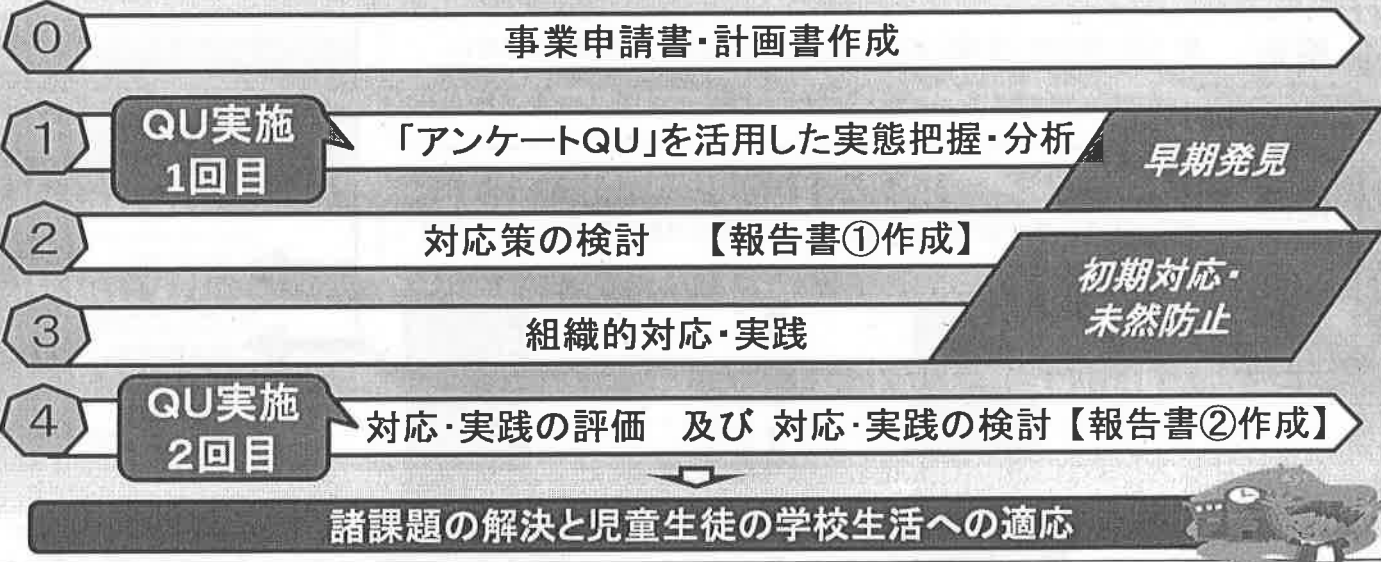
# いじめ対応支援事業

## 目的

いじめ等の生徒指導上の諸課題の早期発見・初期対応及び児童生徒の「居場所づくり」「絆づくり」を通じた未然防止をするとともに、学校生活への満足度を高める教育を推進する。

## 事業概要

「アンケートQU」実施：小学校及び中学校各学年の児童生徒(実施主体:市町村)  
高等学校1~2年生(実施主体:島根県)

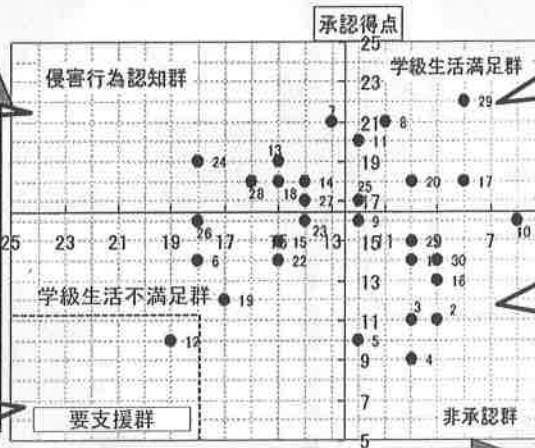


## QUについて

いじめや悪ふざけを受けているか、他の児童生徒とトラブルがある可能性が高い児童生徒

耐えられないいじめや悪ふざけを受けているか、不安傾向が強い児童生徒。要支援群はその傾向がさらに強く早期に個別対応が必要

承認感の確立



学級内に自分の居場所があり、学校生活を意欲的に送っている児童生徒

いじめや悪ふざけを受けてはいないが、学級内で認められることが少ない児童生徒

## 学級満足度尺度

QUには「学級満足度尺度」の他に、「学校生活意欲尺度」がある  
→「児童生徒のニーズにあった対応」を考える資料になる

## ルールの確立

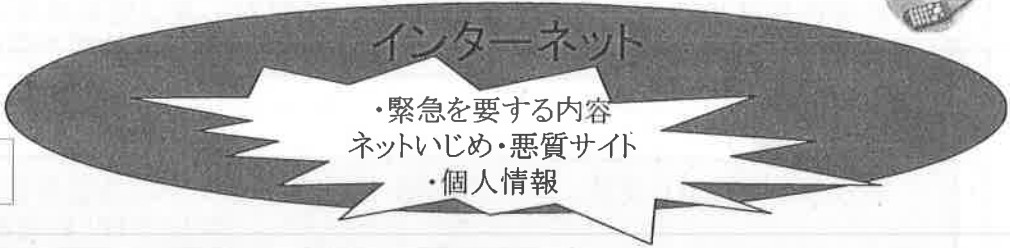
個人(●)の分布により、学級集団の状態も把握できる  
「満足型」「管理型」「なれあい型」「荒れ始め型」「崩壊型」  
**いじめが起きやすい集団**

## 期待される効果

- いじめ等の生徒指導上の諸課題への早期発見・初期対応及び予防・開発的取組の促進
- 学校における組織的対応の促進
- 児童生徒にとっての居場所づくり、絆づくりを促進する教育手法の開発
- 親和的な学級集団ができることで「心の教育推進」と「学力向上」への波及

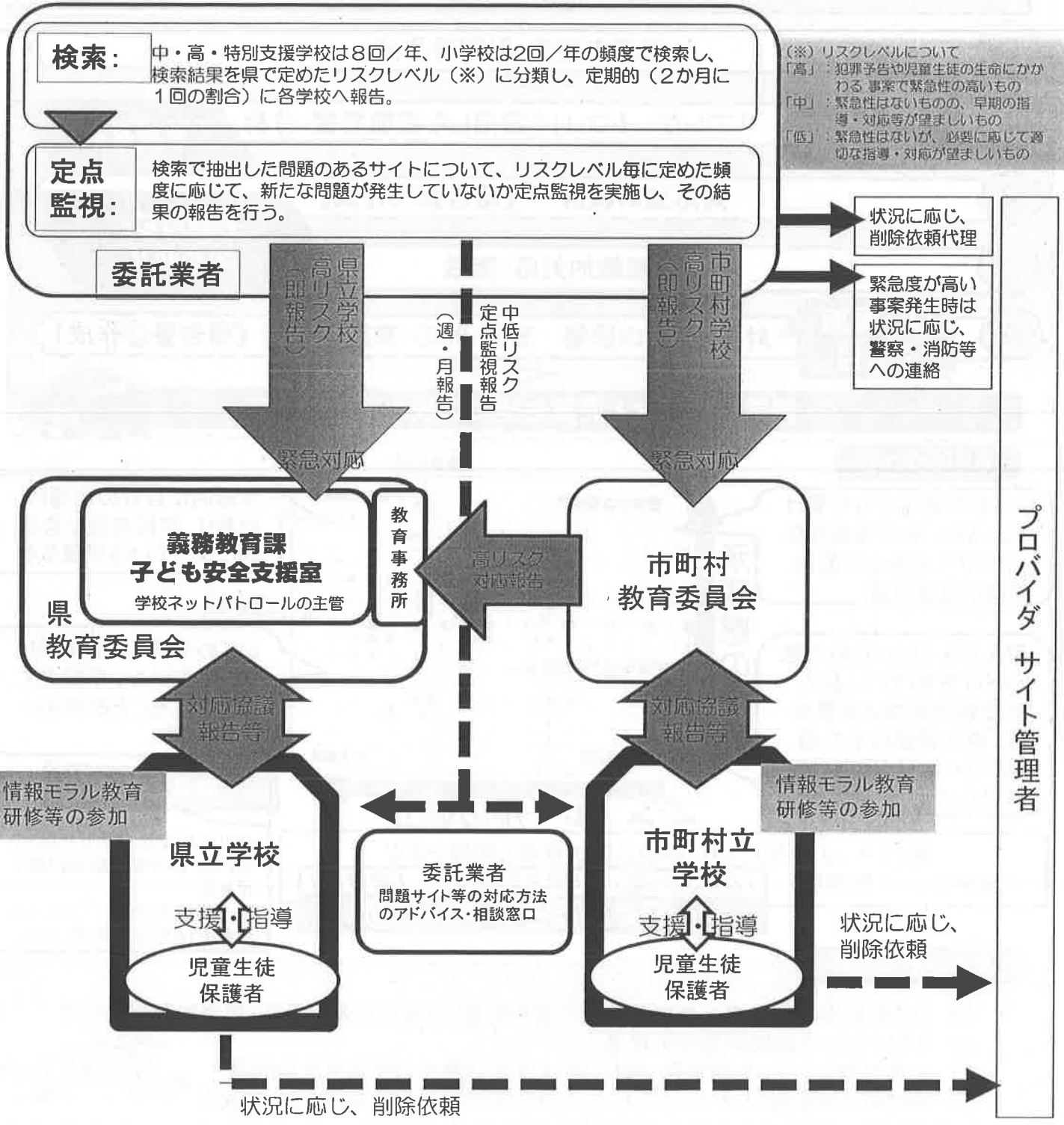


# 「学校ネットパトロール事業」の実施について(概要)



(対応・報告等の流れ)

(※) リスクレベルについて  
 「高」：犯罪予告や児童生徒の生命にかかわる事案で緊急性の高いもの  
 「中」：緊急性はないものの、早期の指導・対応等が望ましいもの  
 「低」：緊急性はないが、必要に応じて適切な指導・対応が望ましいもの



平成26年度 学校ネットパトロール事業 リスクレベルー覧(案)

島根県教育委員会  
教育指導課(子ども安全支援室)

| 項目            | リスクレベル高※ |   | リスクレベル中※  | リスクレベル低※  |
|---------------|----------|---|---|---|
| 誹謗中傷          | A        |   | ・個人が特定できる、または推測できる  |   |
|               | B        |   |   |   |
| 個人情報の流出       | A        |   | ・個人が特定できる<br>・性犯罪につながる可能性の高い記載がある                                 | ・学校内外における児童生徒についての内容<br>・学級や部活動等、学校内の様子<br>・その他、緊急を要しないと判断できるもの   |
|               | B        |   |   |   |
| 不良行為<br>不適切行為 | A        |   | ・個人が特定できる、または個人が推測できる   |   |
|               | B        |   | ・家出、飲酒、喫煙、暴力、性関係等の内容が記載されている。                                     |   |
| 犯罪・違法行為       | A        | ・個人が特定できる、または推測できる。<br>・実行等の具体性が高い。<br>(事業開始前に記載されている内容は除く)                       |   |   |
|               | B        | ・個人が特定できる、または推測できる。<br>・「殺したい」等の気持ちの記述がある。  | ・個人が特定できない<br>・「殺したい」等の気持ちの記述がある。                                 |   |
| 自死企図          | A        | ・個人が特定できる、または推測できる<br>・実行等の具体性が高い。<br>(事業開始前に記載されている内容は除く)                        |   |   |
|               | B        | ・個人が特定できる、または推測できる<br>・「死にたい」等の気持ちの記述がある。   | ・個人が特定できない<br>・「死にたい」等の気持ちの記述がある。                                 |   |
| 報告※           | A        | ・委託業者は即時、警察消防等関係機関、所管の教育委員会へ電話で一報。<br>・委託業者は事案沈静化まで、24時間継続監視、および関係機関へ随時報告。        | ・検索抽出後、問題のサイトが発見された場合、委託業者は1週間に1回継続監視し、該当の学校へ報告                   | ・検索抽出後、問題のサイトが発見された場合、委託業者は1ヶ月に1回継続監視し、該当の学校へメール報告。               |
|               | B        | ・委託業者は所管の教育委員会にメールで第一報<br>(事業開始前に記載されている内容についてはメールでの報告とする)                        |   |   |
| 対応※           | A        | ・教育委員会は緊急体制により関係機関等と対応の協議<br>・状況により、削除依頼代行  | ・必要に応じて、教育委員会と対応について協議する。また削除方法等、技術的な内容については委託業者と相談、またはアドバイスを受ける。 | ・必要に応じて、教育委員会と対応について協議する。また削除方法等、技術的な内容については委託業者と相談、またはアドバイスを受ける。 |
|               | B        | ・教育委員会は関係の学校へ情報提供し、対応の協議<br>・状況により、削除依頼代行<br>・委託業者は事案沈静化まで、1日1回以上の継続監視、および関係機関へ報告 |   |   |

※ 「リスクレベル高A」・・・犯罪予告や児童生徒の生命に関わる事案で緊急性の高いものであり、かつ実行の具体性が高い内容のもの

「リスクレベル高B」・・・実行の具体性は乏しいが、リスクレベル高Aに準ずるもの

「リスクレベル中」・・・緊急性はないものの、早期の指導・対応などが望ましいもの

「リスクレベル低」・・・緊急性はないが、必要に応じて適切な指導・対応が望ましいもの

※ 検出した問題投稿の報告の際に、委託業者は原則として、削除要請等の対処方法についてのアドバイスを添付する。

※ 対応について、削除が必要と判断される投稿は、学校等の指導により、投稿者本人、保護者及び関係者が削除することを原則とする。投稿者が不明な場合等、削除が困難な場合には、委託企業により削除要請を代行する。

1 通期報告の概要

(1) 平成25年度の調査では、期間中3,616件の投稿が検出された。検出数と構成比率は高等学校が3,280件(90.6%)、中学校が336件(9.3%)、特別支援学校が2件(0.1%)であり、小学校の検出はなかった。高等学校からの検出が大半を占める結果となったが、中学校の検出数も調査回ごとに上昇傾向にあり、初回の7・8月(45件)と1・2月(164件)の検出数では3倍以上の増加がみられた。

○学校別、リスクレベル別検出数

| 学校種別       | 高等学校 |     |       | 中学校 |     | 小学校       | 特別支援学校 | 合計    |
|------------|------|-----|-------|-----|-----|-----------|--------|-------|
|            | 高B   | 中   | 低     | 中   | 低   |           |        |       |
| リスクレベル     |      |     |       |     |     | 検知数<br>なし | 低      |       |
| 誹謗中傷       | 0    | 5   | 8     | 0   | 0   |           | 0      | 13    |
| 個人情報の流出    | 0    | 260 | 2,979 | 18  | 315 |           | 2      | 3,574 |
| 不良行為・不適切行為 | 0    | 7   | 20    | 0   | 3   |           | 0      | 30    |
| 犯罪・違法行為    | 0    | 0   | 0     | 0   | 0   |           | 0      | 0     |
| 自死願望       | 1    | 0   | 0     | 0   | 0   |           | 0      | 1     |
| 合計         | 1    | 272 | 3,007 | 18  | 318 | 0         | 2      | 3,618 |

○調査回数別検出数

|        | 7・8月 | 9・10月 | 11・12月 | 1・2月 | 合計    |
|--------|------|-------|--------|------|-------|
| 中学校    | 45   | 51    | 76     | 164  | 336   |
| 高等学校   | 853  | 932   | 791    | 704  | 3,280 |
| 特別支援学校 | 0    | 2     | 0      | 0    | 2     |
| 合計     | 898  | 985   | 867    | 868  | 3,618 |

(2) リスクレベル別の検出数と比率は、リスクレベル低が3,327件(91.97%)、リスクレベル中が290件(8.0%)、リスクレベル高Bが1件(0.03%)となった。リスクレベル高Aの検出はなし。

(3) 投稿分類別では「個人情報の流出」が3,574件、「不良行為・不適切行為」が30件、「誹謗中傷」が13件「自死願望」が1件という結果だった。「犯罪・違法行為」の検出はなかった。

(4) 調査回別検出数では、9・10月(985件)の検出が最も多くなった。投稿日別の検出数は、8月(579件)の検出が最多となった。夏から秋にかけて問題投稿の書き込みが活発となる傾向があった。

(5) 学校所在地別では、出雲市(1,013件)や松江市(884件)の2市の検出が多く、浜田市(251件)と差がつく結果となった。

(6) 利用度の高いサイトは、「Twitter」「Ameba プロフィール」「DECOLOG」となった。特に「Twitter」での検出が3,424件と目立ち、特定のサイトへの偏りが認められた。

# いじめ等対応アドバイザー配置事業

～ 外部人材を活用した学校支援 ～

<目的>

学校(教育委員会)だけでは解決が困難ないじめなどの生徒指導上の問題やいじめ防止対策推進法におけるいじめへの対応に対して、客観的・専門的立場から学校や子ども、保護者を支援する。

学校現場

I. 解決困難な問題  
II. 法におけるいじめへの対応

小・中学校

児童生徒・保護者等

市町村教育委員会

県立学校

④報告

【島根県教育委員会】

子ども安全支援室

委嘱

②要請

アドバイザー

(有識者、弁護士、精神科医、臨床心理士、警察OB)

<①依頼>

※市町村教育委員会は  
教育事務所を經由

③調査・整理・助言

<アドバイザー対応>



## いじめ相談電話での相談内容・実績

H26・6・11

島根県教育センター

〈「いじめ相談テレフォン」統計〉

|                | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 |
|----------------|------|------|------|------|------|
| 総件数            | 451  | 343  | 387  | 519  | 408  |
| いじめに関する事       | 49   | 29   | 32   | 81   | 63   |
| 友人・対人関係に関する事   | 26   | 36   | 21   | 70   | 76   |
| 不登校など学校生活に関する事 | 80   | 58   | 37   | 52   | 49   |
| 子育てなど家庭教育に関する事 | 111  | 111  | 176  | 168  | 117  |
| その他            | 185  | 109  | 121  | 148  | 103  |

※ 平成 7年1月～ 「いじめ110番」開設  
 平成25年1月～ 「いじめ相談テレフォン」に名称変更